

小山町ラウンドアバウト整備の取組み

平成27年11月12日・13日
ラウンドアバウトサミットin須坂

静岡県 駿東郡 小山町

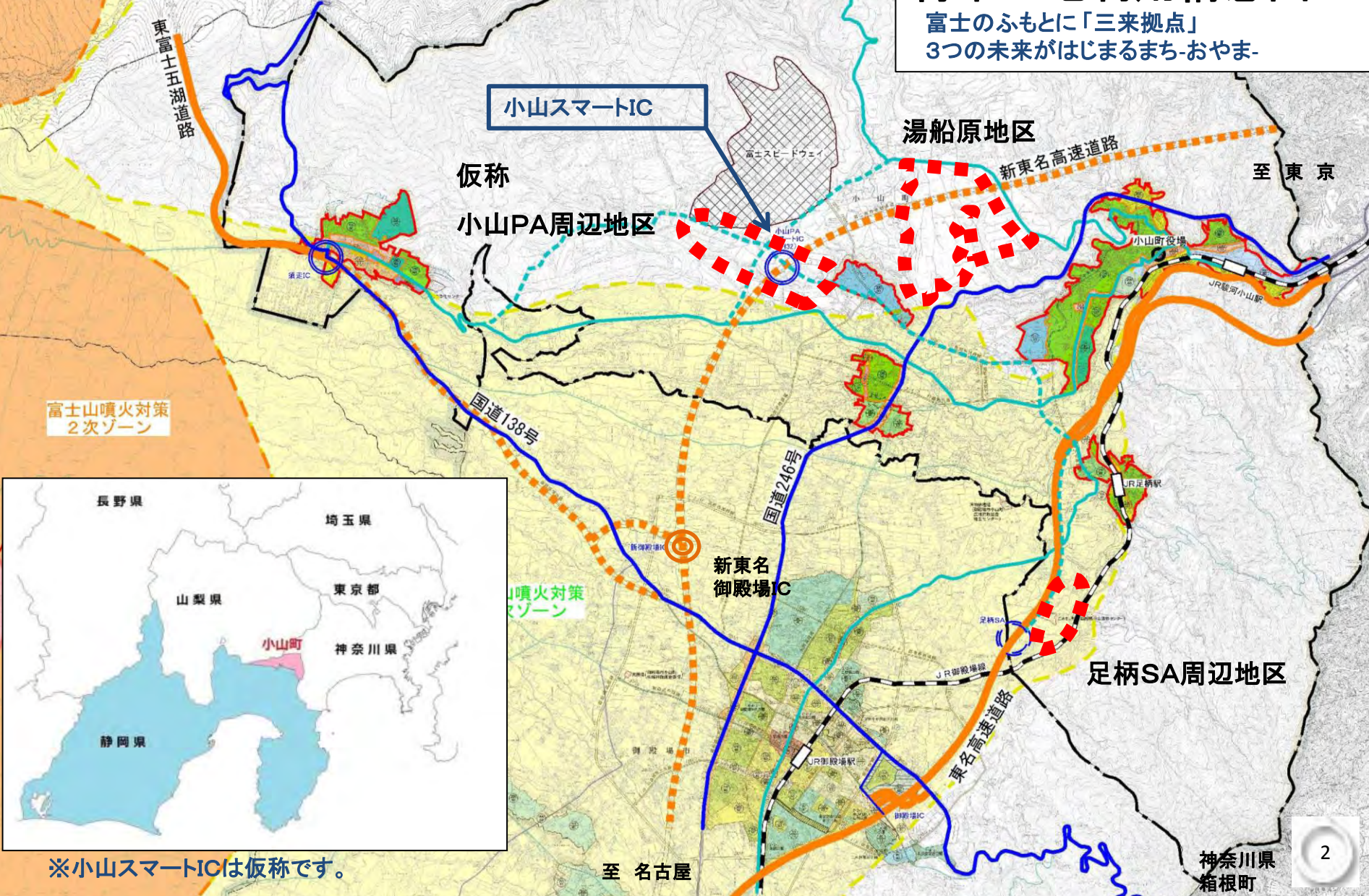
1. 位置図

静岡県小山町 全体図

山梨県
山中湖村

将来土地利用構想図

富士のふもとに「三来拠点」
3つの未来がはじまるまち-おやま-



小山スマートIC
仮称
小山PA周辺地区

湯船原地区

新東名高速道路

至東京

富士山噴火対策
2次ゾーン

国道138号

国道246号

新東名
御殿場IC

富士山噴火対策
1次ゾーン

足柄SA周辺地区

足柄SA

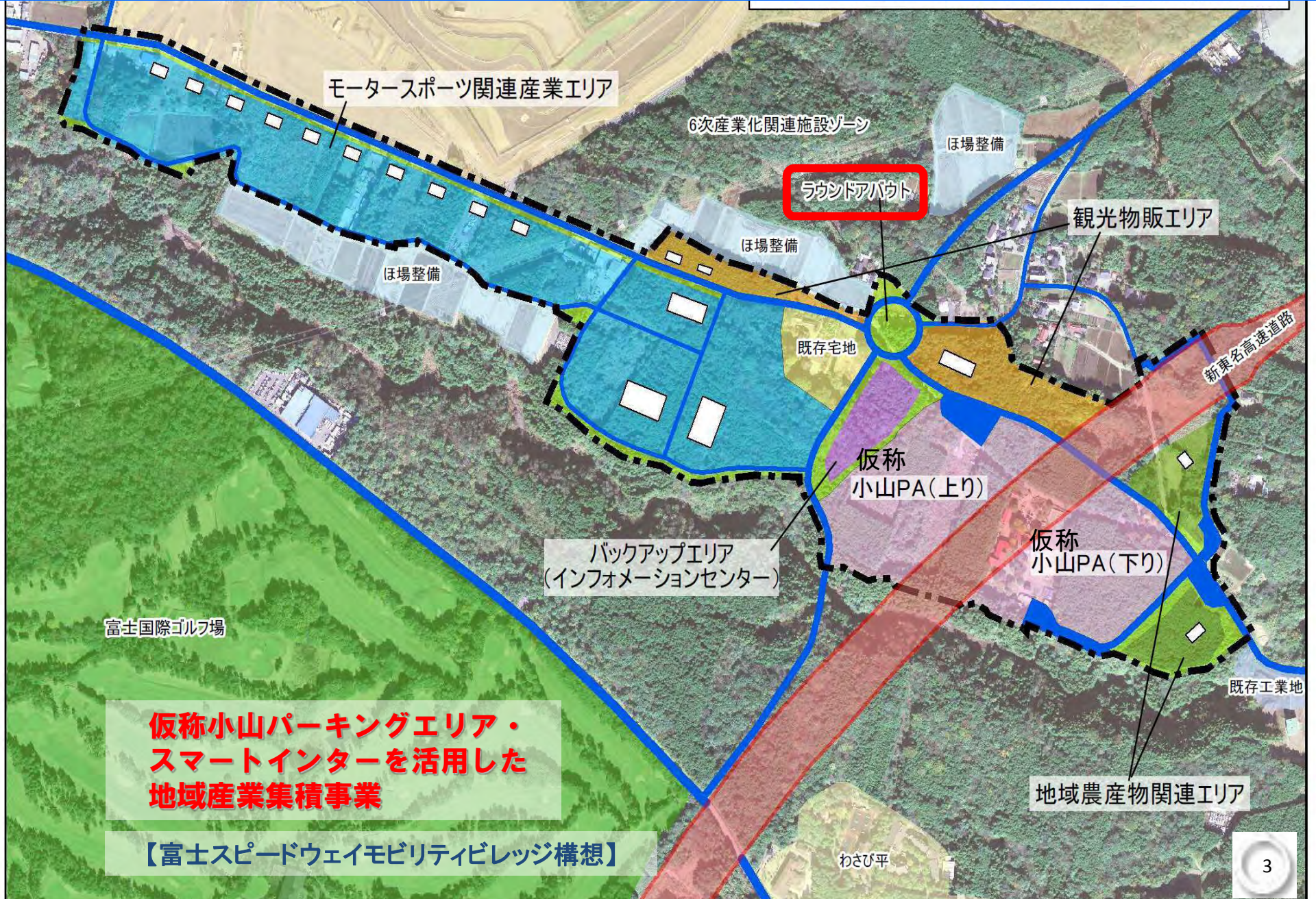
東名高速道路

至名古屋

神奈川県
箱根町

※小山スマートICは仮称です。

2. 事業対象箇所



**仮称小山パーキングエリア・
スマートインターを活用した
地域産業集積事業**

【富士スピードウェイモビリティビレッジ構想】

3. 検討方針

➤ 検討フロー

当初計画



五枝交差点

5枝交差点(RAB)検討



- ・交通量(通常時・ピーク時)
- ・土地利用 etc

コントロールポイント整理

- ・ 道路線形
- ・ 環道外径 (R=40m)
- ・ 交差点交差角

基本形RAB ⇒ 理想型RAB

4. 平面検討

➤ 検討概要

- 当該箇所のラウンドアバウトは、標準ラウンドアバウト環道外径26~40mが望ましい。

表 1.1 ラウンドアバウトの種類

| | ミニラウンドアバウト | 標準ラウンドアバウト | 多車線ラウンドアバウト |
|-----|---|--|---|
| 類型 |  |  |  |
| 適用 | 市街地、住宅地の小規模な交差点 | 市街地内、住宅地内、集落入口、高速道路ランプ下など | 都市内、郊外幹線道路 |
| 外径 | 13-22m | 26-40m | 40-60m |
| 中央島 | マーキング、僅かな段差 乗り上げ可能 | | 乗り上げられない構造、 必要に応じエプロンを設置 |
| 分離島 | マーキング、僅かな段差 原則として、乗り上げ可能 | | 乗り上げられない構造 |

※ラウンドアバウトの計画・設計ガイド（案）Ver1.1 P8

表 3.2 外径の大小が与える影響

| | 外径大 | 外径小 |
|---------|-----------|--------------------|
| 大型車の走行性 | ○ | ×エプロンの設置等により走行性を担保 |
| 環道通過時間 | ×大 | ○小 |
| 環道通過速度 | ×高 | ○低 |
| 歩行者の利便性 | ×横断歩行距離大 | ○横断歩行距離小 |
| 用地 | ×大きな用地が必要 | ○小さな用地で可 |

※ラウンドアバウトの計画・設計ガイド（案）Ver1.1 P21

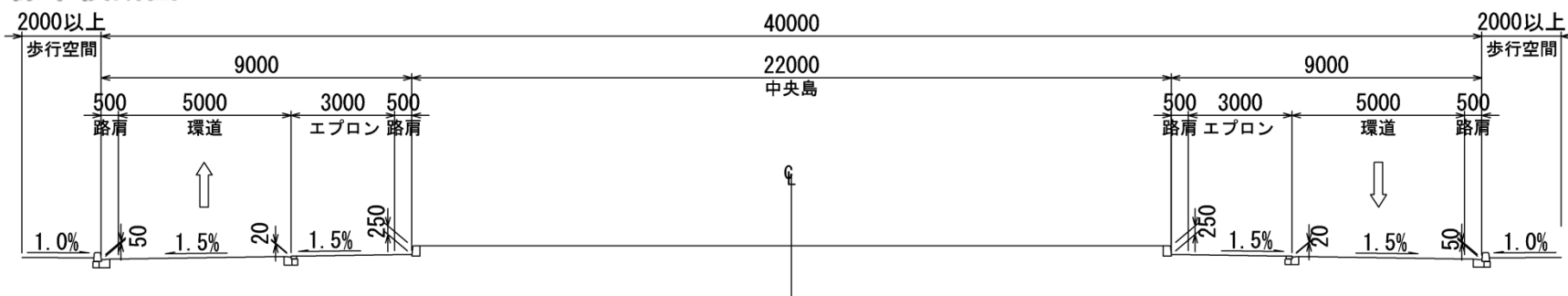
➤ 設計車両

- 当該交差点は、五枝交差点である。
- 現地は、セミトレーラの走行が多く見受けられるため（富士スピードウェイ）円滑な走行性を確保する。

主設計車両：小型自動車等 L= 6.0m 最小回転半径 7.0m
副設計車両：セミトレーラ L=16.5m 最小回転半径 12.0m

5. 標準横断図

幅員構成 ■標準横断図



■断面構成の根拠

| | 幅員 | 備考 |
|---------|--------------|--|
| 環道外径 | 40.0m | 流出入②と流出入③の交差角による巻き込み部より外径を決定 |
| 環道幅員 | 5.0m | セミレーラの走行軌跡と環道幅員とバランスにより決定 |
| エプロン幅員 | 3.0m | セミレーラの走行軌跡と環道幅員とバランスにより決定 |
| 中央島直径 | 22.0m | 環道外径40.0m-(9.0×2)=22.0m |
| 路肩幅員 | 0.5m | 環道およびエプロン端に設置 |
| 歩道幅員 | 2.0m以上 | 有効幅員2.0m以上を基本 |
| 巻き込み部半径 | R=14.0~16.0m | 流入部 R=14~16m(採用14m) 流出部 R=16~18m(採用16m) |

幅員の算出

●エプロン幅員

$$\text{副設計車両の走行幅員} - \text{環道幅員} \\ = 8.0\text{m} - 5.0\text{m} = 3.0\text{m}$$

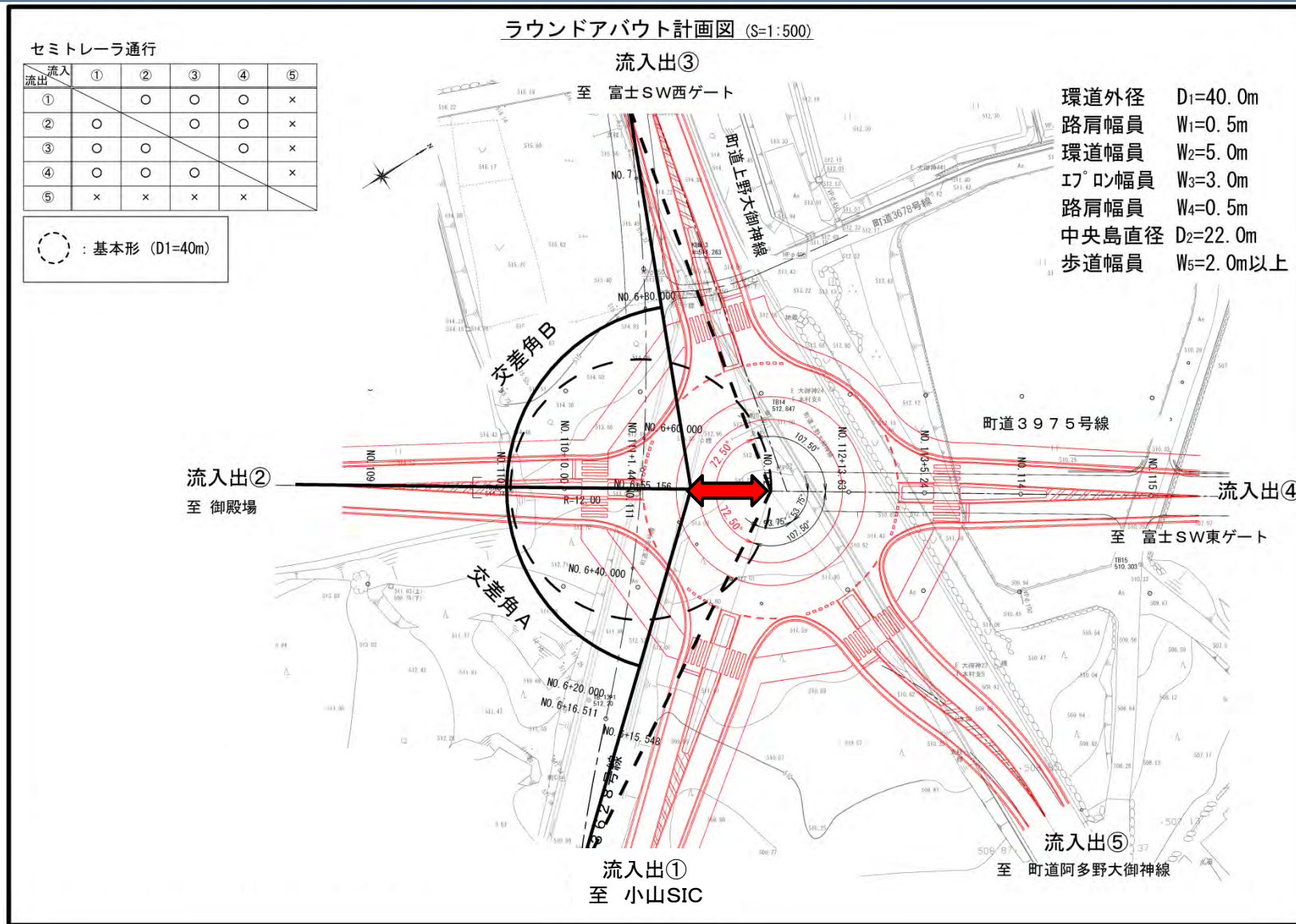
●中央島直径

$$\text{環道外径} - \\ (\text{路肩} + \text{環道幅員} + \text{エプロン幅員} + \text{路肩}) \times 2 \\ = 40.0\text{m} - (0.5 + 5.0 + 3.0 + 0.5) \times 2 \\ = 22.0\text{m}$$

6. 平面計画比較検討結果(環道中心の設定)

▶ 平面計画比較検討(環道中心の設定)

交差する道路との交角と環道外径によるRABの計画位置の検討



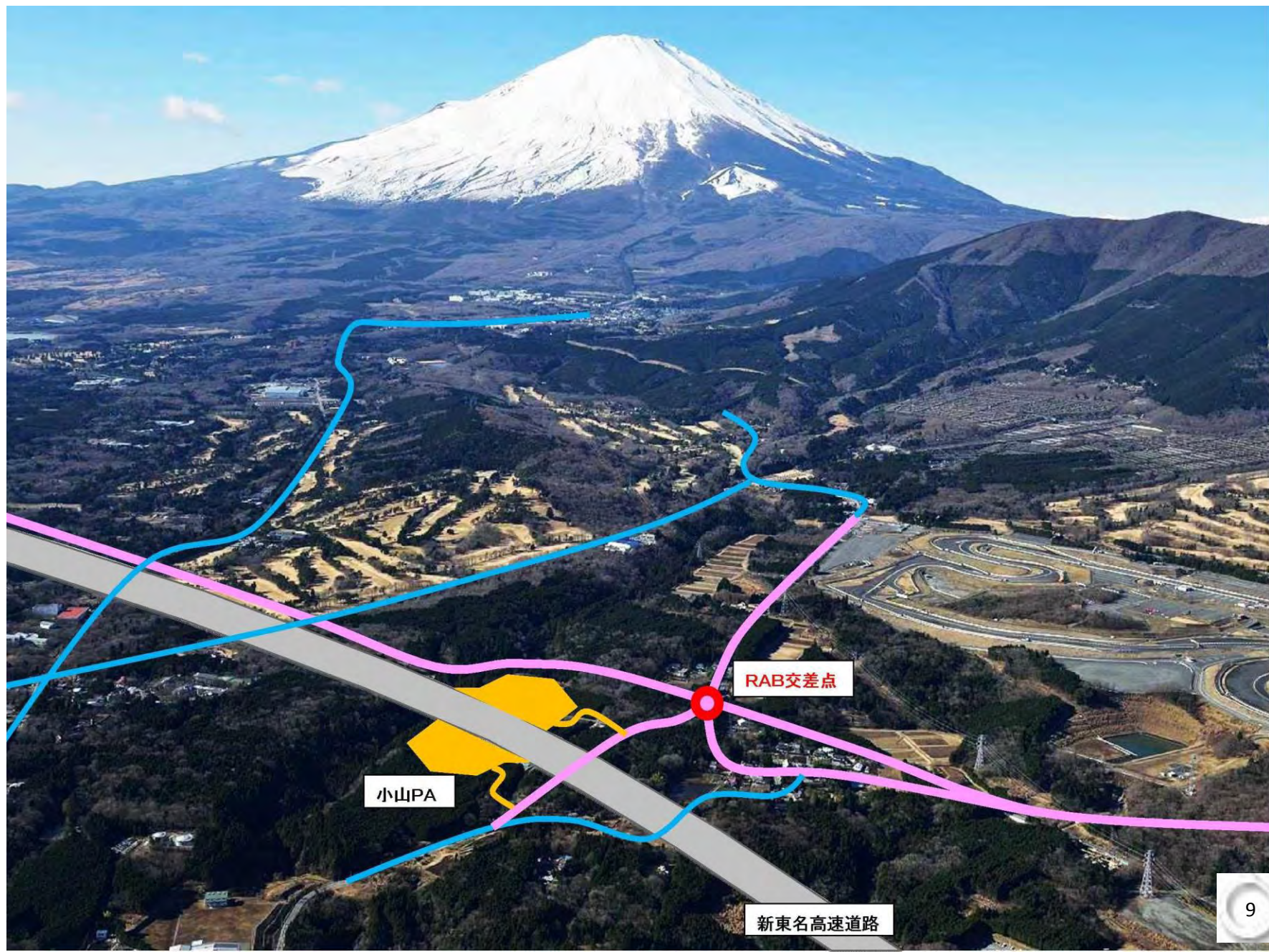
7. 事業の経緯

- ふじのくに防災減災・地域成長モデル総合特区指定 H25.2
(内陸のフロンティアを拓く取組)
- 小山PAスマートインターチェンジ連結許可 H25.5
- 静岡県 内陸のフロンティアを拓く取組推進区域指定 H26.5

事業年表

| | H25.10 ～H26.3 | H26.4～ H26.9 | H26.10 ～H27.3 | H27.4～ H27.9 | H27.10 ～H28.3 | H28.4～ H28.9 | H28.10 ～H29.3 | H29.4～ |
|----------------------|------------------|-----------------|-----------------------------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|--------|
| アクセス 道路事業 計画工程 | 計画 検討 | 詳細設計業務 | 幅杭 設置 | 用地測量& 物件調査 | 用地取得& 物件補償 | 工事着手 | | |
| RAB交差 点事業 計画工程 | 概略設 計業務 | 計画 検討 | 詳細設 計業務 | 幅杭 設置 | 用地測量& 物件調査 | 用地取得& 物件補償 | 工事 着手 | |
| 小山SIC地 区協議会 | | | ● 第3回地区協議会 (RAB交差点計画の検討・報告) | | | | | |
| 道路法95 条の協議 | | | 事前協議 | 本協議 | | | | |

8. アクセス道路の展望



9. 大御神RAB交差点 計画図

計画平面図
(大御神ラウンドアバウト交差点)

